相模

祭事暦

12月１日・20日午前8時30分
月次祭
12月14日　午前8時30分
煤拂祭
12月23日　午前10時
天長祭
12月31日　午後１時
師走大祓式
引続き
除夜祭

発行所
寒川神社社務所
〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話　代表0467(75)0004
編集責任者　水谷智賢
印刷所　㈱さんこうどう

管理棟西面と神苑課入口

鎮守の森

平成二十五年も師走を迎え、残すところ一か月となった。今年の夏は猛暑日が続き、各地で八月の平均気温が更新され、東京では明治八年の観測開始以来最高の二七・一度を記録したとのことである。九月に入っても残暑が続き短い秋から冬に入ったように感じる▼また各地で豪雨や台風の被害も多かった年である。今もまだ解決されない伊豆大島を襲った台風、フィリピンを襲来した台風の被害の惨状を見ると、如何に文明が進んでも自然の中に生かされているということを改めて実感する▼しかし自然は脅威ばかりもたらすわけではなく、農耕文化の私たちの祖先たちは、何千年もの間、太陽、山、川、雨、風、雷等を崇拝し、常に自然の恩恵を受け、稲作を中心とした豊かな稔を得てきた▼民俗学ではこの時期になると一年中田仕事を見守ってくださった田の神も、山へお帰りになる。山にのぼり冬ゴモリをして、十分な英気を養うのであると説いている。天の恵みや地の恵みを享受し、自然とともに生きる豊かな生活神々に感謝した生活が営まれてきた。毎年全国の各神社で斎行される秋祭りはその象徴であると思う▼さて、古くから夏が酷暑となれば冬は厳冬になるといわれている。この冬の当地方の気候や東北地方・北海道の積雪量等の気象状況が心配されるところであるが、冬の備えを整え冬ゴモリし英気を養い、訪れる明るい春を待ちたいと思う

（石腰　亮）

遷宮で　結ぶ人の輪　心の輪
第六十二回神宮式年遷宮

新嘗祭斎行

篤志奉納者を表彰

十一月二十三日、本年の五穀豊穣と産業の振興を祝い感謝する祭典、新嘗祭が厳粛に斎行されました。

当日は、近隣の生産者より新穀、白酒、農作物、餅菓子、花、魚等の奉納があり、御神前に所狭しと飾られ、神の御恵みに真の感謝が捧げられると共に、皇室の御安泰と崇敬者の更なる弥栄が祈念されました。

祭典終了後には参集殿にて記念式典が行われ、この一年間に篤志奉納をされました方々が表彰されました

篤志奉納者芳名

◈藤田善三殿
◈吉村武男殿
◈㈱神奈川中宣　小林倖殿
◈川原和夫殿
◈山岸泉琳殿
◈九谷光仙窯　利岡光一郎殿

（順不同）

第四十六回 菊花・写真展開催

本年で四十六回目を迎えました菊花・写真展が、十一月十日より二十四日にかけて開催されました。

菊花展の審査長に遠藤吉和氏、また副審査長に高橋正夫氏、そして写真展の審査長を伊奈喜久雄氏にお願いし、厳正なる審査の結果、次の方々が入賞され、新嘗祭に併せて表彰式が執り行われました。

菊花展入賞者

（敬称略）

寒川神社宮司賞
厚物「新太平の銀峰」　秋山美好
神社本庁統理賞
間管「彩胡夢千年」　平野正夫

厚物の部

金賞　清田美躬
銀賞　上原茂雄
銅賞　内藤俊雄
寒川町長賞　佐野多昭
横浜銀行茅ヶ崎支店賞　松野寛
湘南信用金庫寒川支店賞　小室久次
日本郵便㈱寒川郵便局長賞　渡邊昭義
三昭グループ賞　田中昇
三昭グループ賞　鴨志田信子
熊澤酒造賞　三橋太一
ニッポン放送賞　杉崎松勇
TBSラジオ賞　岩本茂
FMヨコハマ賞　伊藤勉
FMヨコハマ賞　内藤俊雄
テレビ神奈川賞　三橋太一
テレビ神奈川賞　佐野晴子
テレビ神奈川賞　土屋和民
入選　高津有二
三橋重夫　三野輪芳夫
屋城善二郎　伏田茂隆
内藤俊雄　二宮和昭
岩本茂　小峰勝子
後藤勤
天利勇

厚走の部

金賞　鴨志田信子
銀賞　酒井茂夫
銅賞　平野正夫
寒川町議会議長賞　杉崎松勇
三井住友銀行藤沢法人営業部賞　岡田秀麿

【菊花展　宮司賞】

太管の部

金賞　阿諏訪豊
銀賞　後藤勤
銅賞　清田美躬
日本郵便㈱寒川郵便局長賞　長澤弘光
寒川ライオンズクラブ会長賞　土方勝守
三昭グループ賞　柳澤芳夫
ニッポン放送賞　藤好清晴

間管の部

金賞　阿諏訪豊
銀賞　福岡堅
銅賞　山崎俊男
寒川町観光協会賞　笠間潔
さがみ農協寒川地区賞　藤好清晴
三井住友銀行藤沢法人営業部賞　三橋太一
三昭グループ賞　酒井茂夫
ニッポン放送賞　二宮和昭
ニッポン放送賞　後藤勤
TBSラジオ賞　麻生喜男
FMヨコハマ賞　佐野多昭
テレビ神奈川賞　渡辺要治
入選　佐藤和史
田戸一雄　岡田秀麿
土屋和民　三村芳弘
吉田茂雄
五十嵐良男

細管の部

金賞　天利　勇（寒川町）
銀賞　二宮　和昭（藤沢市）
銅賞　柳澤　芳夫（藤沢市）
横浜銀行茅ヶ崎支店賞　杉山　春夫
湘南信用金庫寒川支店賞　平野　正夫
熊澤酒造賞　大城　征治
ニッポン放送賞　高津　有二
テレビ神奈川賞　秋山　美好
入選　八木　邦久　福岡　堅

福助の部

金賞　清田　美躬
銀賞　清田　美躬
銅賞　清田　美躬
入選　渡邊　昭義　笠間　潔
長澤　弘光　藤好　清晴
吉田　茂雄　青木　寛治

だるまの部

金賞　清田　美躬（座間市）
銀賞　秋山　美好（座間市）
銅賞　松野　寛（座間市）
入選　清田　美躬（座間市）
酒井　茂夫　池田　哲男（座間市）
土屋　和民　長澤　弘光（座間市）
笠間　潔　秋山　美好（座間市）
北村　幸太　渡辺　要治（座間市）

七本立の部

審査長賞　鴨志田信子
寒川ライオンズクラブ会長賞　高津　有二
さがみ農協寒川地区賞　小室　久次
三昭グループ賞　柳澤　芳夫
入選　大木　治男　土方　勝守
平川　光則（伊勢原市）
笠原　敏男（伊勢原市）
池田　稲吉（伊勢原市）
森井　渡（伊勢原市）
上原　茂雄（伊勢原市）
三橋　重夫（厚木市）
渡辺　要治（平塚市）
小峯　貞雄（平塚市）
大出　進（平塚市）
二宮　和昭（平塚市）
小川　敏幸（大磯町）
柴田　精一（綾瀬市）
笠間　潔（綾瀬市）
土屋　和民（綾瀬市）
内藤　俊雄（綾瀬市）
田中　博司（藤沢市）
本橋あや子（大和市）
金子　静夫（大和市）
足立　武夫（大和市）
田中　晴美（横浜市）
高屋敷敏継（横浜市）
山口　勝己（横浜市）
前田　晃（横浜市）
大野　常俊（横浜市）
冨樫　高（横浜市）
小川　弘（茅ヶ崎市）
石原　達男（茅ヶ崎市）
田島喜久馬（茅ヶ崎市）
杉本　修（茅ヶ崎市）
菅野　仁蔵（茅ヶ崎市）
荻野　輝夫（茅ヶ崎市）
小松原郁夫（茅ヶ崎市）
半谷　昭雄（海老名市）
永井　均（海老名市）
永井　すみ（海老名市）
佐藤　誠一（海老名市）
屋城善二郎（海老名市）
池田　哲男（海老名市）
佐藤　和史（海老名市）
米山　晃（海老名市）
鴨志田信子（海老名市）

菊奉献者

（順不同・敬称略）

天利　勇（寒川町）
山崎　武（藤沢市）
落合　好文（藤沢市）
田戸　一雄（座間市）
奥津　国勝（座間市）
佐野　多昭（座間市）
佐野　晴子（座間市）
渡邊　昭義（座間市）
八木　邦久（座間市）
原田　幸光（座間市）
関場　清（座間市）

【菊花展　神社本庁統理賞】

写真展入賞者

（敬称略）

寒川神社宮司賞「お清め」　小澤　倶治

神社本庁統理賞「暁の祭典」　堀米　和夫

金賞　大貫　毅
銀賞　市川　正則
銀賞　下川　勝利
銅賞　下里　勝二
銅賞　蛭田　俊雄
銅賞　伊藤と志子
寒川町長賞　石井　吉雄
茅ヶ崎市長賞　清水　進
寒川町議会議長賞　仁藤　政一
寒川町教育長賞　大木伊都子
寒川町観光協会賞　杉崎　信行
日本郵便㈱寒川郵便局長賞　高橋由美子
寒川ライオンズクラブ会長賞　柳　盛康
寒川ライオンズクラブ会長賞　渡辺　正敏
三昭グループ賞　柳川　武春
三昭グループ賞　三山　静雄
三昭グループ賞　原田　雅子
三昭グループ賞　猿渡　政吾
三昭グループ賞　堀　洋己
田中写真賞　荻原　勇一
田中写真賞　岡崎　倫伎
田中写真賞　上原　英樹
田中写真賞　伊藤　道郎
横浜銀行寒川支店賞　清水　敏子
横浜銀行寒川支店賞　小菅　利夫
ニッポン放送賞　友田　洋子
ニッポン放送賞　荒井　三郎
ニッポン放送賞　坂井　清八
TBSラジオ賞　奥野山アキ
TBSラジオ賞　鈴木　生子
FMヨコハマ賞　末次とし子
FMヨコハマ賞　仁藤　報子
テレビ神奈川賞　古郡　和敏
テレビ神奈川賞　大貫　正志

新管理棟 竣功祭斎行

去る十一月二十日、神社を側面から支える管理棟が新たに竣功致しました。

この工事は、用務員棟神苑課棟の経年劣化に伴い昨年六月より建設が進められていたもので、今まで祭具庫、防災器具庫、書庫など境内に分散していた機能も一つにまとめられ、作業効率も一段と高まる事が期待されております。

また、受変電設備、自家発電施設も一新され、より安定した電力供給と有事の際にも迅速な対応ができるようになりました。

管理棟には、新技術が導入されている他、同規模の建物に比べ二倍に及ぶ打合せと検査を行っており、延べ七、八〇〇人による職人の技が結集され、現代的建築物ながら古社の景観を損ねぬよう意匠が凝らされております。

▲書庫内部

明治祭斎行

十一月三日（文化の日）は、大政奉還後混乱する日本国内の意志を一つにまとめ、近代日本国の建国発展の礎を築かれた明治天皇の御生誕の日であります。

この日、その聖徳大業を仰ぎ、後世まで伝え、皇室の弥栄と国家国民の更なる繁栄を祈念する「明治祭」が厳粛に斎行されました

神宮大麻暦頒布始まる

神奈川県神社庁相模湘南支部の神宮大麻暦頒布始奉告祭が、十一月十二日に当神社にて執行されました

神宮大麻とは、日本民族の大親神様である天照大御神の神札のことで、我が国では、新年を迎えるにあたり、神棚にお祀りする神宮大麻と氏神様を新たにし来る年が何事も無く健やかに生活が営まれるよう祈る歳神の信仰があります。

大御神様の神霊が宿る神宮大麻を神棚に迎え、清々しい新年をお迎え致しましょう。

❖青少年活動だより

寒川神社少年館

――恒例の文化祭を開催――

去る十一月二十四日（日）少年館では館生とその家族二四一名の参加を得て文化祭を開催致しました。

各講座での活動や作品を披露紹介することを目的とし、茶道では館生による茶席、美術ではキーホルダー作り、英語は英会話をしながらのしおり作成。書道では魚偏の漢字を墨書して壁に貼り、文字の水族館を作り上げました。その他、保護者によるクリスマスカード作りや餅つき体験、國學院大学生による絵本の読み聞かせなど、準備されたたくさんのコーナーを楽しみながら巡りました。

また館内には、館生が作った俳句や美術作品、写真などが数多く展示され保護者の方々が足を留め力作に見入っておりました。

午後からの発表会は家族が見守る中、吟道・音楽・英語の発表と國大生によるペープサートなどが披露され和やかに幕を閉じました

今回も大勢の参加を得て開催でき、家族の繋がりを更に強固にする契機に成り得たことと、教師を目指す國大生との交流でも互いに良い経験を積むことができたことと思われます。

GS神奈川県第四十五団

――親子遠足を実施――

十一月十七日、毎年恒例の「親子遠足」を実施しました。

全部門合同での活動に加え、ご父兄の参加もあり総勢三十名で横浜市立金沢動物園に行きました。

電車やバスを利用したため、シニア・レンジャーのお姉さん達はみんなを誘導案内してくれるなど、リーダーシップを発揮し、とても頼もしく思われました

園内では、日本晴れの清々しい秋空の下「えんそくラリー」に挑戦、親子で力を合せて難問を解決しました

そして、紅葉した木の下では各自おかあさんの豪華手作り弁当を披露、ワイワイとみんなで分け合って味わいました。

今回は、親子でふれあいながら、命の大切さを教わり、飼育員の苦労も学べた遠足となりました。

鎮守の杜「Koyo（紅葉）」今月二十九日オープン

▲完成予想図

来る十二月二十九日（日）、第二駐車場にレストラン兼売店、鎮守の杜「Koyo（紅葉）」が開店致します。

売店では、参拝記念となるお土産や贈答品を取り揃え、レストランではシェフ特製和風パンケーキ等軽食やお飲物をご用意、参拝後の和やかなひと時をお過ごし頂けるよう準備を進めております

ご参拝の折には、是非ともご利用下さいます様宜しくお願い致します

▲２階レストラン

健康手帳 444

アンジェリーナ・ジョリーはどうしたの？
遺伝性乳癌卵巣がん症候群について

宗教法人 寒川神社 寒川病院
外科 劉 孟娟

乳癌の発症に遺伝子が関連しているのは乳癌の5～10％で、乳癌が多く発症する家系を調べると、BRCA1、BRCA2　2つの遺伝子が関連していることがわかった。この2つの遺伝子のどちらかが生まれつきに異常（正式には〝変異〟）があると、乳癌や卵巣がんの発症する危険性が高くなる。これが遺伝性乳癌卵巣がん症候群と呼ばれている

乳癌や卵巣がんが多く見られる家系の中で、がんが発症しても、BRCA1／2の異常率が約1/3で、発症する人はすべてBRCA1／2の遺伝子異常が見つかるとは限らない。これは他の因子も影響しているであろう。

では、BRCA1／2に異常があると乳癌になるのか。海外の報告ですが

(1)　若い年齢で乳癌や卵巣がんの発症が多い

(2)　生涯に通して乳癌の発症が多い（45～82％）

(3)　生涯に通して卵巣がんの発症が多い（11～62％）

(4)　最初の乳癌になってから10年以内対側乳癌発症が約30％

(5)　最初の乳癌になってから10年以内卵巣がんの発症は約10％

どのような人が遺伝子検査を受けた方がいいのか？

・40歳以下発症の乳癌
・トリプルネガティブ乳癌
・一人で2個以上の原発乳癌
・本人は乳癌、3等親以内に乳癌、すい臓がんや卵巣がんがいる
・本人卵巣がん、卵管がん、腹膜癌
・男性乳癌
・本人／血縁者が乳癌の他に、すい臓がん、進行性前立腺がん、肉腫副腎皮質癌、脳腫瘍子宮体がん、白血病甲状腺がんなど合併している
・血縁者には一人で2つ以上の原発性乳癌、二人以上に乳癌、遺伝性乳癌の原因遺伝子異常がある

としている。アンジェリーナ・ジョリーさんは母親と母方のおばが乳癌で亡くなっているので、検査の対象になっている。遺伝子検査で遺伝子異常があるとわかり予防的乳房切除と再建術を行った。

日本の現状はどうか。まず、遺伝子検査には20万前後かかること、予防的乳房切除＋再建術は保険適応がないので、全額約500～700万円が自費負担となる。これが負担できればアンジェリーナ・ジョリーと同じことをしてもいいだろう。日本でもセレブではないと同じことするのも難しい。我々庶民には、定期的に乳がん検診をするしか防衛策がないのが現状だ乳がんリスクの高くない皆さんは、アルコール摂取を控え、体重を管理し身体活動量を増やす事が大事です。

人事

◆新採用
＜寒川病院＞

事務職員　千葉　美和
寒川病院勤務を命ずる
平成二十五年十二月一日

神嶽山神苑 石舞台行事案内

神楽舞と雅楽の奉奏

◆十二月一日（日）
十二月八日（日）

※午前は十一時より
午後は二時より
開催（約三十分間）

◆雨天は中止

【入苑券を持参してください】

本年神嶽山神苑は十二月八日（日）まで開苑致します。紅葉の秋、どうぞご来苑ください

医療講演会のご案内

とき　十二月十八日(水) 午後一時～二時
ところ　寒川神社 参集殿 ※入場無料（申込不要）
内容　「めまい」～内耳性めまいを中心に～
講師　耳鼻咽喉科医長　大上　麻由里
問合せ　電話 〇四六七（七五）六六八〇　寒川病院

多川俳壇

青天に一声はなち鶴来る　三輪　恭子
漢方薬にほふ厨の冬に入る　伊藤　公一
秋深し庭師梯子を天に刺す　天沼　子平
懸命な復旧作業島時雨　菅沼うめの
草は実に畦に忘れのやせ砥石　金指　月光
夕しぐれ子を呼ぶように猫をよぶ　金子　つぢ
銀行も番号で呼び暮早し　根岸　君子
大山のすとんと暮れて村時雨　松本美智子
左右なき軍手新し落葉掻く　倉谷　節子
歯刷子をくわえ朝刊そぞろ寒　飛石　槿花
風に散る道の落葉は風が掃く　菅沼　保幸
オリオンをまなこで追えり十一月　四ッ車梢月
来ると言ふ人は来なくてしぐれかな　皆川志んご
障子貼り替えて使はぬ一間あり　岡田風呂釜
レモン切る昔貧せしこと云いつ　露木てる子
石蕗咲きて日差しいよいよ有難し　岩田美代子
青菜畑屋敷続きや神の留守　宮入　つる
長生きをいたはり合ひて茸汁　芹沢　徳光
熊除けの鈴のとほくに冬紅葉　相原　白蕗
小春日の嬰の手にある生命線　竹村真砂美
松笠を手にほっこりとあたたかし　山本　朝子
鶴来る旅番組や朝の晴　浦野　房子
くるくると中空にある落葉かな　松村　信篤
初冠雪世界遺産に初化粧　原野　楽天

十二月　手水舎奉掲

桜町天皇御製

身の上は　なにか思はむ　朝な朝な
國やすかれと　いのるこころに

相模詠草

八十路坂ぼつぼつ上がると約せしが無理の感情先立つ日もあり　山根喜美代
トイレ掃除・芝刈り・料理が夏休みの宿題なると孫翼の便り　亀山　文子
敗戦を正しく受け止め改めるべきは改め隣国を向け　安藤　慧
遅蒔きの向日葵次つぎ咲きはじめ並ぶ二十本畑の太陽　川島惠美子
敗けて泣き勝者も流す熱い涙高校球児の姿さわやか　天利　春枝
厳し残暑続くにも耐え秋野菜畑の緑色に心足えり　三留とく子
もろもろの生活をふふむ空と思ふ霧ヶ峰の高き空を見しより　堀江　照子
いつの間に夜鳴く蝉の声も絶え虫の音日々に大きく響けり　宮沢友美枝
鈴虫とこうろぎの鳴く庭に出て仰ぐ夜空に青く澄む星　徳江　道子
百歳を目前にせる夫なれば施設での日々安かれと祈る　宇田川時子
猫の「九ちゃん」へびをくわえてとくい顔遊びつかれてその場にごろり　土屋トミ子
一瞬に空暗くなり豪雨となる水溢れきて成すすべもなく　浜田　寿子
パソコンを見ては頷くドクターに患者は吾よと心で叫ぶ　山口　幸子
雨戸打つ激しき雨音雷に眠られぬまま朝を迎えり　岡元　芳子
台風の去りし朝のわが庭に河原なでしこ一花残る　杉本　照世

表紙写真説明

設備も一新、安全面・機能面も強化された管理棟全景

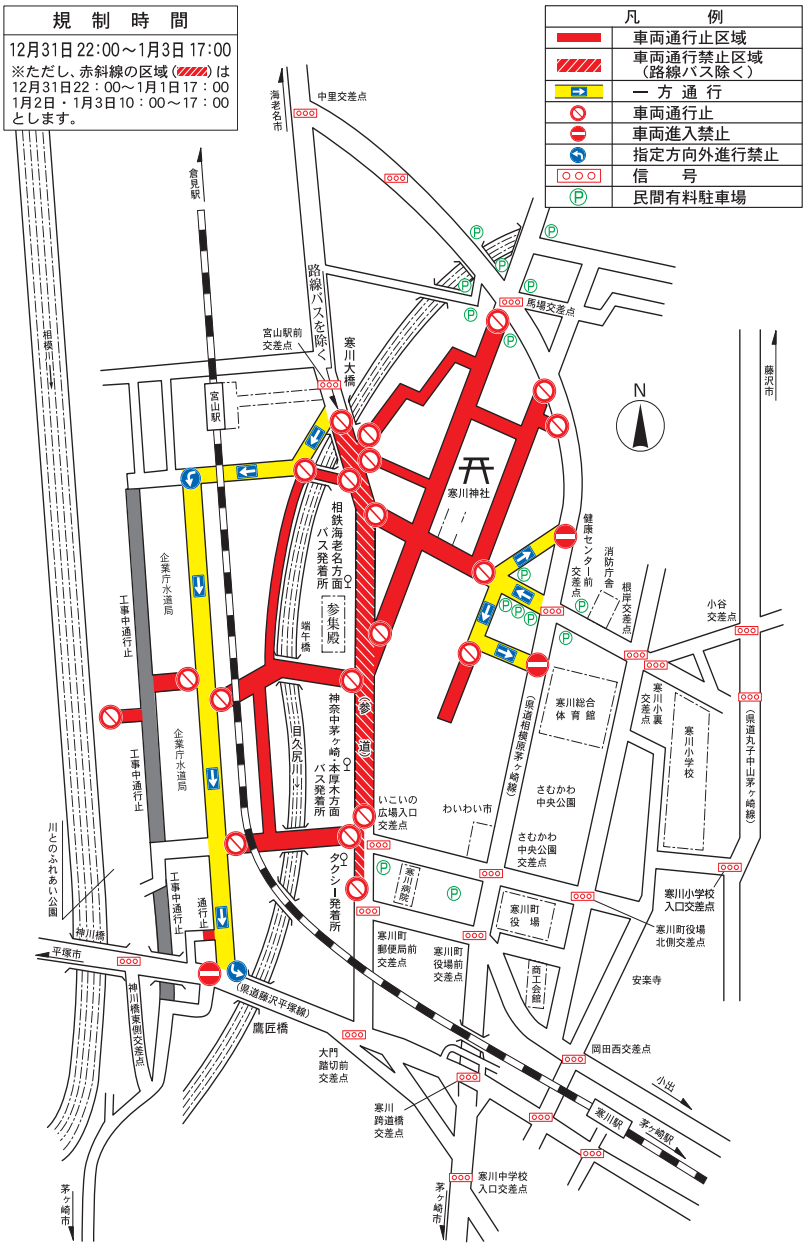
編集後記

忘年会シーズン。〝こんな忙しい中宴会？〟と思っていたが、憩いのひとときも時には必要と最近感じ始めた。だから私は勝手に「忘忙会」と名付けている。

（岡）

平成26年 寒川神社初詣交通規制図

●寒川神社付近は、道路が大変混雑します。公共交通機関をご利用下さい。
●規制区域内での自転車通行は、ご遠慮下さい。



初詣には、バス・電車・タクシーをご利用下さい。

性別	年齢（かぞえ年）	前厄	本厄	後厄
男	25歳	平成3年生	平成2年生	昭和64年生 平成元年生
	42歳	昭和49年生	昭和48年生	昭和47年生
	61歳	昭和30年生	昭和29年生	昭和28年生

性別	年齢（かぞえ年）	前厄	本厄	後厄
女	19歳	平成9年生	平成8年生	平成7年生
	33歳	昭和58年生	昭和57年生	昭和56年生
	37歳	昭和54年生	昭和53年生	昭和52年生

平成26甲午（きのえうま）年 厄年一覧表